

地方創生に関する事業の効果検証について

概要								
「デジタル田園国家都市国家構想」の実現に向けて、意欲的なデジタル実装について支援。 デジタル実装タイプTYPE 1 は、デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の実現に向けて、他の地域で既に確立されている優良モデル等を活用したサービスを地域・暮らしに実装する取組み。								
計画		デジタル実装タイプTYPE実施計画						
事業実施年度		2022年度						
事業名		交付金額（円）	事業概要・効果					
過疎地域におけるICTを活用した持続可能なまちづくり事業（移住促進）	611,959	【事業概要】 市公式LINE機能整備のためのシステム改修（事業費：1,223,918円） 市ホームページと市公式LINEアカウントを連携し、ホームページ上の情報を迅速に市公式LINEへ配信することで、必要な情報をプッシュ型で発信できるようになり、住民サービスの更なる向上につながった。 （市公式LINE登録者数：3,863人（2024年3月現在））						
	3,657,500	【事業概要】 まちの魅力紹介動画作成（マーケティング調査含む）（事業費：7,315,000円） 本事業で実装した移住PR動画をはじめ、本市の移住定住HP等への誘導を目的とした有料広告や移住イベントへの参加などにより、2023年度の水俣への移住者数は20人となった。（目標値達成）						
	543,444	【事業概要】 空き家バンク物件のVR化のためのシステム改修（事業費：1,086,888円） 2023年度は新規空き家バンク登録件数10件、成約件数7件と登録・成約件数共に過去最高となった。 （空き家バンク登録物件数：14件、VR映像閲覧回数 115回～2843回（2024年6月現在（※2024年3月時点の数値が確認できないため現在値で掲載）） ※2023年度の空き家バンクの利用登録者数は0人だが、実際は市HP閲覧者から相談を受け、利用登録を経ずに不動産業者を通じて成約に至るケースがあり、当該成約件数が2023年度は7件であった。						
成果指標（KPI）		基準値（年度）	目標・実績値（上段目標・下段実績）					目標値（年度）
			2022年度	2023年度	2024年度			
移住者数			20人以上	20人以上	20人以上			
			0	20				
移住相談回数（市来訪者）			10回	10回	10回			
			13回	36回				
空き家バンクの利用登録者数			20人	20人	20人			
			5人	0人				
水俣市地方創生SDGs総合戦略会議からの意見等				市公式LINEの登録者数について、以前はKPIになっていた気がするが今回はKPIにしていらないのか。 →総合計画の事務事業評価の成果指標としていたが、この地方創生に関する事業の成果指標にはしていない。 市公式LINEの登録者数は市民の数に対して少なくないか。 →登録者数が増えるよう今後も継続して努力していく。				

まち・ひと・しごと創生寄附活用事業（企業版ふるさと納税寄附活用事業）

に係る事業の効果検証

概要							
地方公共団体が行う地方創生の取組に対して企業が寄付。 企業の寄付については法人関係税を税額控除。							
計画	地域再生計画（水俣市まち・ひと・しごと創生推進計画）						
事業実施年度	2023年度～						
寄附事業名	寄附額（円）	寄附利用事業概要・効果					
強い産業基盤をつくり、安心して働ける水俣をつくる事業	100,000	【事業概要】 「外貨を稼ぐ水俣」推進事業（事業者支援） 人口減少に伴い市内市場は縮小し続け、事業者にとって事業環境は年々厳しいものとなっていることから、市外に目を向け新たな市場を開拓しようとする事業者や新商品開発に取り組む事業者を支援する。					
		【事業効果】 【事業効果】 企業訪問等で把握した地場企業の事業拡大や新規事業のニーズを、以下の補助金申請につなげ、支援することができた。 ○水俣市市場開拓チャレンジ支援補助金2件/年 ○水俣市新商品・新技術開発支援事業補助金3件/年 ○水俣市地場企業販路拡大支援事業補助金2件/年					
成果指標（KPI）	基準値 （2022年度）	実績値					目標値 （2024年度）
		2023年度	2024年度				
市内事業所従業者数（人）	10,526	9,855					10,626
寄附事業名	寄附額（円）	寄附利用事業概要・効果					
安心して暮らせる魅力的な水俣をつくる事業	1,000,000	【事業概要】 交通安全施設整備事業 道路通行の安全を確保するため、ガードレールやカーブミラー等の交通安全施設の新規設置、老朽施設の更新、既存施設の補修等の実施					
		【事業効果】 市民からの要望等により、市内における危険箇所にて区画線（2,200m）、転落防止柵（87m）、防護柵（123.5m）、カーブミラー（2基）、法定外路面標示ゾーン30プラス（4箇所）を設置し、安全な道路通行の確保に努めた。					
成果指標（KPI）	基準値 （2022年度）	実績値					目標値 （2024年度）
		2023年度	2024年度				
水俣が住みやすいと感じる市民の割合（％）	57.1	57.6					70.0

寄附事業名	寄附額（円）	寄附利用事業概要・効果					
人材を育て、水俣への新しい ひとの流れをつくる事業	6,000,000	【事業概要】 「選ばれる水俣」推進事業（プログラミング人材育成事業） 半導体関連の人材育成を推進するため、地域活性化企業人や市内企業と連携し、市内の小中高生に対しプログラミングを学ぶ・体験する機会を提供。 2023年度は寄附額全額を基金へ積立て。 <u>（2024年度から事業開始）</u>					
		【事業効果】					
成果指標（KPI）	基準値 （2022年度）	実績値					目標値 （2024年度）
		2023年度	2024年度				
水俣高校入学者数（人）	133	145					134
水俣市地方創生SDGs総合戦略会議からの意見等			特になし				

地方創生拠点整備交付金

に係る事業の効果検証

概要							
地域経済の活性化という喫緊の課題に対応するため、地域の観光振興や住民所得の向上等の基盤となる先導的な施設整備等を支援。所得や消費の拡大を促すとともに、まちを活性化させ、地方の定住・関係人口の拡大にも寄与。							
計画	地域再生計画（道の駅みなまた再整備計画）						
事業実施年度	2021年度						
事業名	交付金額（円）	事業概要・効果					
道の駅みなまた再整備事業	144,100,019	【事業概要】 ・総事業費：414,751,947円 ・事業実施：2021年度 エコパーク水俣敷地内に位置する「道の駅みなまた」について、物産館「S h o p & C a f e ミナマータ」、「みなまた木のおもちゃ館きらら」及び「インフォメーションセンター」の再整備を行った。					
		【事業効果】 リニューアルによるイメージアップ及びコロナ５類移行後のお出かけ需要により、道の駅の来館者及び売上等が増加傾向にある。併せて、イベント等の開催により水俣市内への入込客数も増加している。					
成果指標（KPI）	基準値（事業開始前）	目標・実績値（上段目標・下段実績）					目標値 （2025年度） ※累計
		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
道の駅みなまたの来場者数 （レジ通過者数）（人）	0	0	66,343	19,898	25,871	22,417	134,529
			106,534	18,158			124,692
道の駅みなまたの売上げ （百万円/年）	0.00	0.00	95.93	28.77	37.41	32.41	194.52
			178.89	15.11			194.00
水俣市観光入込客数（人/年） （宿泊客数＋日帰り客数）	0	0	409,938	122,947	159,854	138,502	831,241
			350,146	124,070			474,216
リニューアル年							
水俣市地方創生SDGs総合戦略会議からの意見等			道の駅みなまたの売上げの2023年度の数値は誤りではないか。 →基準年に対する増加率で表しているため誤りではない。				